



## 文化祭スローガン 伝統を未来の風に乗せ、努力で実る輝く絆

### ～第56回文化祭を終えて～

11月1日、第56回文化祭が無事終了しました。今年度の文化祭はスローガンにふさわしく、「絆」が深まった文化祭でした。

本年度も例年に続き、展示部門と舞台部門の二部構成で総合的な学習の時間を通して培ったものを発表しました。また、吹奏楽部、パソコン部、文芸部などの文化部は日頃の活動の成果を存分に発表できた文化祭となりました。

例年と大きく違う点は、吹奏楽部と3年生全員の合同演奏が加わった点です。3年生全員が合唱曲「大地讃頌」を吹奏楽部伴奏で合唱しました。会場に響き渡る演奏とその歌声は会衆に感動を与え、『絆』が実る瞬間を見ることができました。最高の発表や感動できる演技を目指して全校生徒が文化祭に向け準備に励んできましたが、良き手本を3年生が示してくれたことは1、2年生にとっても大きな収穫であったと思います。3年生は学年劇でも、教科展示、学年展示すべてのジャンルにおいて手を抜くことのない完成度の高いものを披露してくれました。

北町中学校ならではの舞台発表と言えば学年劇があります。今年度、1年生は群読劇「竹取物語」。2年生は戦争をテーマにした「長袖の夏・

ヒロシマ」を、3年生は家族の大切さを描いた「グッジョブ」を上演しました。

展示部門では学年展示、教科展示、部活動展示など様々な形態の発表が行われました。テーマを設け、それにつ

いて学び、調べ見学する側を想像しながら創意工夫に満ちた展示物が並びました。



なかでも2年生の学年展示では学年劇と同じテーマでまとめられ、平和への願いがよりいっそう強く伝わってきました。これから行われる東京校外学習への学習展示も見ものを見つけられる展示の工夫が随所に見られました。

1年生は群読劇に取り組み、全員が舞台上がり気持ちを一つし、「竹取物語」の劇を織り交ぜながらの発表となりました。かぐや姫が月に向かう、別れの場面は忘れられないシーンとなりました。

本年度の文化祭参加団体は21団体でしたが、これらの団体がスムーズに準備から発表へとつながるよう文化祭実行委員がしっかりとその役割を果たしていました。文化祭のスローガンは文化祭実行委員が全クラスから集められたスローガンをまとめました。「全校生徒が一つになれるように」「高い達成感が得られるように」「先輩たちの作りあげてきたものを生かせるように」時間をかけて出来上がったのがこのスローガンです。

「伝統を未来の風に乗せ 努力で実る輝く絆」  
輝き始めた絆が合唱コンクールでさらに輝きを増す事を期待してやみません。

## 生徒の声、届けます！

3年生の文化祭実行委員にインタビューをしました。生徒の生の声を聞くことで、どのような思いで文化祭に臨んでいたのか、その本心を聞いてみたいと思います。最後の文化祭、どんな思いがあったのでしょうか。

### Q：文化祭の感想は？

- A・まず、とても楽しかったです。展示作品も一つ一つに個性を感じましたし、舞台も去年とはまた違う味のある作品になっていたと思います。
- ・副実行委員長という大役を無事終えることができました。本番まで良い文化祭にするためにたくさんのかんことを一生懸命にすることができました。
  - ・一人一人の熱い想いやこだわりを感じる文化祭でした。
  - ・それぞれの学年で「こだわり」のある劇や展示などを見ることができ3年間で一番良い文化祭でした。
  - ・今年の文化祭は、全体的に見てもレベルの高い文化祭だったと思います。最後の文化祭ということもあり、私の思い入れも大きく、今までで一番良い文化祭になったと思います。

### Q：実行委員をやり、勉強になったことは？

- A・全員が全員、目立つ仕事をするわけではありませんが、一人一人が自分の仕事を頑張ることによって素晴らしいものになるんだと学びました。
- ・自分たちで学校を一つにし、一つの行事を作り上げることの楽しさを体験できました。
  - ・学年を越えて協力することの大切さを知りました。
  - ・仲間の有り難みを感じました。
  - ・何か決める時に自分の意見だけを言うのではなく、他人の意見も聞いたうえで考えることが必要であることを学びました。
  - ・先生から与えられた仕事は、もちろん、それだけではなく自分たちで仕事を見つけてするという自主性の大切さを学びました。

### Q：実行委員をやり、大変だったことは？

- A・放課後や昼休みに集まって打ち合わせをしたりすることが大変でした。
- ・すべての仕事において、楽しむことができたので、大変なことはありませんでした。
  - ・当日の舞台部門での動きは、ミスがないようにするのが大

変でした。

- ・プログラム作りがとても大変でした。
- ・実行委員の仕事と学年での担当の準備との両立が大変でした。家に帰ってから勉強へ頭をきりかえることも大変でした。

### Q：みなさんにとって文化祭とは何ですか？

- A・本番に向けての作品をつくりあげていくことが、すごく楽しいですね！
- ・学校が一つになれる最高の行事です。
  - ・自分のちょっとした才能を見つけることができます。協力、友情とは何かを学べる機会でもあります。
  - ・1年を通して一番楽しい行事です。
  - ・クラス単位でなく、学年、学校が一つになって造り上げる行事です。

### Q：後輩へのメッセージを！

- A・文化祭をどんどん良いものにしていってください。
- ・自分から仕事のできる実行委員になってください。
  - ・失敗を恐れず、挑戦してください。
  - ・より良い文化祭を目指して頑張ってください。
  - ・実行委員を務めると、素晴らしい経験をすることができます。ぜひ、実行委員になってください。
- 今年の実行委員経験者は来年度の文化祭の中心になって今年の経験者をいかしてください。



## 今後の予定

- 11月29日(日) 練馬区中学校駅伝大会
- 12月5日(金) 3年進路面談始
- 12月8日(月) 1, 2年三者面談始
- 12月13日(土) 土曜授業公開  
道徳授業地区公開講座
- 12月18日(木) 1, 2年三者面談終  
3年進路面談終
- 12月26日(金) 冬季休業開始
- 1月7日(水) 冬季休業終